

選択的夫婦別姓制度に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

令和六年十月一日

提出者 中 谷 一 馬

衆議院議長 額 賀 福 志 郎 殿

## 選択的夫婦別姓制度に関する質問主意書

一 石破茂総理大臣は、七月二十九日の民放番組において、「夫婦が別姓になると家庭が崩壊するとか、よく分からない理屈があるが、やらない理由がよく分からない」旨を述べたとされており、選択的夫婦別姓制度の導入に対して賛成の考えを示しているが、石破内閣で選択的夫婦別姓制度を実現するのか否か、石破内閣の見解を伺いたい。

二 選択的夫婦別姓制度の実現を石破内閣で行う場合にはいつ民法の改正に着手する予定であるのか、石破内閣の見解を示されたい。

三 選択的夫婦別姓制度については、経済界や関係団体から早期導入を求められており、喫緊の課題である。選択的夫婦別姓制度に関する議論は国民生活に直結する極めて重要な議論であるため、党利党略による衆議院の解散より、まずは国民の生活を第一に考え、今国会でしっかりと議論を行い、結論を出すべきであると考え、如何か。石破内閣の見解を確認したい。

右質問する。